

地域の活性化につながる



力発信しよう!

職場体験を終えた中学2年生は、お世話になった地域へのお返しに美山の魅力動画の製作に取り組みました。事前学習として、地域コーディネーターと美山観光まちづくり協会の青田さんがスライドを使って「美山の魅力」について講義をしました。

山口恒一地域コーディネーターから

かやぶき屋根は周期的に葺き替えを行うことで建物が維持され、石田家住宅のように350年以上存在することができます。放っておけば朽ちていく物が、人の力によって維持されてきたことが魅力の元になっていると考えられます。第二次世界大戦後、日本の高度経済成長期にかやぶき屋根の民家が新築の家に建替えられたり、金属の板に覆われたりする中で、美山町、特に知井地区に多くのかやぶき屋根が残されてきた要因について話を聞きました。



南丹市美山観光まちづくり協会 青田正樹さんから

美山町では、過疎・高齢化による人口減少の解決手段のひとつとしてこれまで約40年間、観光に取り組んできたこと、美山町の観光の背景とこれから目指す観光のあり方について話をしてもらいました。あわせて「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」国連世界観光機関 (UNWTO) の認証をはじめとした世界的に評価されている美山町の魅力を伝え、それを守り活かす担い手として、また良き発信者になってほしいという思いを伝えていただきました。



2月17日にかやぶきの里と石田家住宅で動画撮影のツアーを予定していましたが、新型コロナウイルス感染の拡大のため、今学期での動画撮影のツアーや動画編集の体験は中止になりましたが生徒たちが改めて「美山の魅力」について考える機会になったと思います。

魅力を伝えるデザインづくりに挑戦！良かったら使ってもらえませんか!?

2年生は美術の時間に美山のお土産品のパッケージをデザインする作業に挑戦しました。お土産をアピールする図柄や文字のレタリングに取り組んでいます。制作途中ですが、表紙のデザインを紹介します。中学生のデザインを活かしたお土産品のパッケージを検討してみたいと思われる方、完成品をご覧になりたい方は美山中学校までご連絡ください。



生徒たちの学校生活の様子をホームページでもご覧ください



読書習慣で地域道徳に取り組みませんか!?

地域道徳とは…?

南丹市では地域とともにある学校づくりに取り組む中で、美山学を通して子どもたちの学びと大人の学びをともに進めています。美山学では特に、非認知能力と呼ばれるようないわゆる生きる力を身に付けることを目指しています。道徳的な考え方はそういった力のひとつと言えます。美山小中学校の地域道徳では地域や家庭、学校がともに道徳の学びを推進するため、授業参観の取組で機会を設ける予定でしたが、コロナ禍の影響を受け開催することができませんでした。そこで、みなさんが今からでもすぐに取り組める地域道徳のきっかけに、読書習慣から始めてみたいと思います。

以前に紹介した「～ながら見守り」も、人と人がつながるきっかけです!



「あいさつ」もお互いを知るきっかけのひとつ! おはようございます!!

いろいろ広がる本の世界 Vol.2

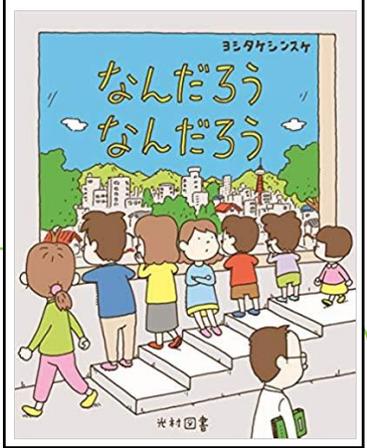
本の紹介者:

美山小学校 ことばの力育成支援員 井上章子先生

お薦めの本:

『なんだろう なんだろう』ヨシタケシンスケ著

「なんだろう なんだろう」ヨシタケシンスケ著・光村図書



小学校 1 年生から 6 年生、そして大人までの幅広い年代に人気のヨシタケシンスケさん。人気の秘密は、ほのぼのとしたイラストだけではなく、誰でも一度は想像したり考えたことが「あるある」をいろんな角度から掘り下げて、やさしくひも解いていく「共感」にあるのかもしれない。

この本は「うそ」「しあわせ」「自分」「ふつう」など、日常の中にある 1 2 の「あたり前」の正体を改めて探ってみよう! というものです。といっても、そこはヨシタケさん流のコマ割りの展開で、クスッと笑わせながらゆる～くすすんでいきます。バトンを渡すように「なんだろう」って考える人が子どもから大人まで変わっていくので、気がつくと一緒に「なんだろう」って考えている自分に、読むたびにハッとさせられます。

私のイチオシは「幸せは 外から入ってくるものではなく、いくつかの材料が組み合わさって 自分



の体の中で作られるもの」だから「幸せは自分の考え方次第で いつでも作ることができる・・・」という「しあわせって なんだろう」のページ。こんな時代だからこそ、自分の幸せを自分でつくって、みんなが心地良く過ごせたらいいなあ、って思います。

人によって答えはいろいろで 自分でも考えるたびに変わっていく「なんだろう」。子どもの「なんだろう」と同じ目線で考えられて 自分の「なんだろう」にも好奇心を持ってきちんと向き合える、そんな大人でありたいと思う 1 冊です。

※道徳教科書(小 1～中 3 光村図書)のコラムに書き下ろしを加えて 1 冊の本になりました。